

「GX」「サステナビリティ」「カーボンニュートラル」「ESG」など、環境を取り巻くトレンドを学びたい方向け

信州デジタル×ことづくりリカレント学習プログラム

GX ベーシックコースの受講生を募集します

信州大学 教育・学生支援機構 リカレント学習プログラム推進本部では、企業向けの人材育成プログラム、社会人向けの履修証明プログラムなどを企画・設計、開発し、皆様の学びの機会を支援しています。このたび 11 月 25 日（月）より、「GX ベーシックコース」の募集、申込受付がスタートいたしました。

このコースは、脱炭素化やカーボンニュートラル、資源大量消費など地球規模の問題をグローバルな視点から捉え、持続可能な地球環境・地域社会実現に向けた経済社会システム全体の変革への取り組み、すなわち GX（Green Transformation）の推進、サステナビリティ活動等について体系的に学ぶことができるコースです。

専門領域からの本学教員、実務家教員を交えた講師陣による講義は、信州（長野県）の「自然資本」である地勢・地域資源を地財と捉えながら、環境、社会、経済の持続性や地域産業の発展を視野に入れたカリキュラム構成としています。

GX の社会的背景から、脱炭素経営、カーボンニュートラル、サステナビリティ推進、ESG など、GX の国内外の動きや基礎的知識を得るオンライン講義と、フィールドワーク・ディスカッションからなり、企業や地域（自治体）で GX を推進する人材育成を目指します。

さらに地域の経済を支える産業界において、都市・まちづくり、防災・減災、エネルギー、観光、農業、ものづくり産業の分野別の基礎・応用知識を学修するとともに、地域社会が抱える課題解決を多角的かつ本質的に捉え、「カーボンニュートラル」や「サーキュラーエコノミー」を基軸とした地域社会や企業の今後あるべき姿を自らが考えていくプログラムです。

ぜひ、貴所の会員の企業様での人材育成、個人のリスキリング・リカレントの機会として本プログラムをご案内いただけますと幸いです。

講座の詳細、及び申込方法については、パンフレット、募集要項をご覧ください。

皆さまからのご応募をお待ちしております。

__ プログラムの概要 __

■プログラム名：GX ベーシックコース

■申込・出願期間：2024 年 11 月 25 日（月）～2025 年 2 月 28 日（金）

（定員に達し次第、締め切らせていただきます）

■履修期間：2024 年 12 月 9 日（月）～2025 年 6 月 30 日（月）

■総時間数：全 65 時間（e-Learning50 時間 フィールドワーク・ディスカッション 15 時間）

■受講料：50,000 円（消費税込み）

■受講者数：定員 25 名

■対 象

- 一般企業・金融機関等のサステナビリティ推進、ESG 担当の方
- 脱炭素経営、サステナビリティ経営を掲げている、または長期的に取り組んでいきたい企業の皆様
- 経営コンサルタント、自治体、各種団体等の脱炭素・SDGs 担当の方
- 温暖化対策、環境負荷低減等に貢献する技術・商品化、広報等の担当の方
- カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミー等の分野に興味がある方
- 信州大学を卒業された社会人の方（継続的な学び、学びの循環として） など

講座の詳細、及び申込方法については、パンフレット、募集要項をご覧ください。

プログラムについてももう少し詳しく知りたい...という方は[こちら](#)をご覧ください。

▶コースの詳細はこちら→[GX パンフレット.pdf](#)

▶募集要項・申込・出願書類はこちら→[GX ベーシックコース_募集要項.pdf](#)、[2024 年度 ことづくり\(GX\) 出願様式.xlsx](#)

▶出願書類は[こちら](#)からご応募ください。

【お問合せ】 信州大学 教育・学生支援機構リカレント学習プログラム推進本部

E-mail : s_reskilling@shinshu-u.ac.jp